

「ライト兄弟」

□ なぜライト兄弟の本を選んだかと言うと、だからです。

□ ライト兄弟の兄ウィルバーは 1867 年に、弟のオービルは 1871 年に生まれました。今から 150 年くらい前です。「空を飛びたい」という夢を両親や妹も理解してくれて、協力してくれました。兄弟が力を合わせてたくさんのものをつくり、よりよいものへと改良していきます。私はものを作るのが好きです / 苦手です / たのしいです / 不器用なのでうまくできません / 興味があります / あきてしまって完成しません。

□ ライト兄弟はたこや自転車、印刷機を作ったり改良したり、根気よく作りつづけていきます。

□ 私も【根気よく 1 つのものをやり続けた体験 / 挫折した経験】①状況の説明：いつ・どこで・だれが / だれに

②行動：きっかけ / 理由・何を・どうした・どのように / どのくらい・なぜ / どうして

③状況 / 心の変化：どうなったのか、どう思ったのか、何が変わったかということがありました。

そのこと / 体験から、(一つのことを続けるのは / 夢中になることがあると楽しい / 好きなことはつづけるのがつらくない / 集中力がなくならないようにするのが大変)だと思いました / という気持ちがわかります。

□ ライト兄弟は、子どもの頃からの夢を持ち続けて飛行機を完成させます。でも、初飛行の日はたくさんの人が見に来てくれると思っていたけれど、見物人が少なかったと知って、私はだと思いました / だと感じました。

もし、私が記念すべき初飛行を見ることができたら、なのではないかと思いました / 考えました。

□ ライト兄弟の飛行機が完成して、その技術がたくさんの人にかつてに利用されてしまいました。裁判をしてもふたりの発明を勝手に使う人が多かったと知って、私はだと思いました / だと感じました。

□ その後、たくさんの飛行機が作られ、戦争で兵器としても使われるようになりました。兄のウィルバーは 45 歳で亡くなり、オービルが 76 歳で亡くなるころには、世界中の空をたくさんの飛行機が飛ぶようになります。もしライト兄弟が世界で最初に空を飛んでいなかったら、だと思いました / だと感じました。

□ 私はライト兄弟の伝記を読んで、だと思いました / だと感じました。

□ 飛行機に関わる人だけでなく、今もなお、多くの人に影響を与えているライト兄弟は、なのではないかと思いました / 考えました。